

## 地域支援夏季公開講座②

令和6年8月5日（月）

本校主催で地域支援夏季公開講座を行いました。小学校・中学校・支援学校の教員合わせて32名の参加でした。

まず、「音楽療法の視点と手法の授業への導入」（令和4年度学校経営推進費事業）について、本校校長より、令和4年度学校経営推進費事業の報告がありました。“質の高い教育をみんなに～音楽で育むライフキャリア～”をテーマとした、この事業での取り組みの全般を報告しました。また、音楽療法を導入した「特色のある地域支援」については、小学校での出前授業を受けた児童たちの感想から見出せる、小学校で同授業を行う意義を報告しました。

本校教員の実践報告では、みんながイメージする授業とは「少し違う」音楽療法の視点と手法を導入した授業の説明がありました。実際に本校での授業の様子が動画で流れると、みなさん真剣な眼差しで動画を観ていました。音楽体験では、音楽に合わせて声を出したり、映像に合わせて楽器の音を鳴らして演奏をしたりしました。

最後に、大阪成蹊大学 加戸 敬子教授より、今回の取り組みの講評をいただき、その後の講義では、音楽療法について、及び音楽の生理的作用、音楽聴取とリラックスとの関係など、音楽の奥深さを教えていただきました。最後は「クリモカ・ベル」を参加者全員で演奏をしました。アイコンタクトによる教授からの合図で音を出すことを通して、アイコンタクトによるコミュニケーションの重要性を、体験することができました。最後は笑顔で終わり、音楽の素晴らしさを肌で体感することができました。

